枚方市新庁舎整備基本構想(素案) -令和2年度版 -



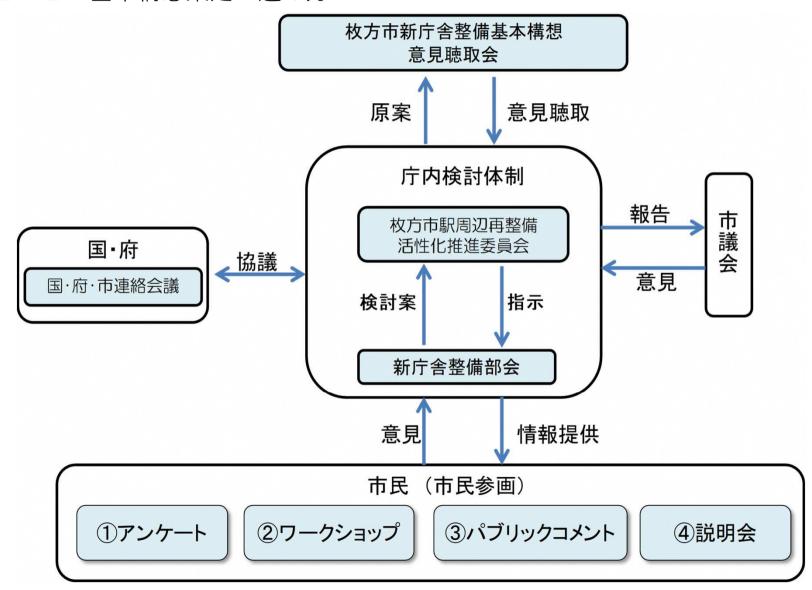
1-1 経過と沿革

年	経過
1991年(平成 3年)	新庁舎及び総合文化施設整備に関する調査研究報告書
1992年(平成 4年)	市議会に庁舎周辺整備特別委員会設置
2005年(平成17年)	新庁舎建設に関する基本的な考え方を検討
2007年(平成19年)	新庁舎整備方針(案)を報告
2013年(平成25年)	枚方市駅周辺再整備ビジョンを策定
2014年(平成26年)	枚方市における国・府・市有財産の最適利用推進連絡会議を設置
2017年(平成29年)	新庁舎建設位置は、市役所分館・府民センター敷地とする方向性を公表

1-1 経過と沿革

± /1±/	- / 1 + −	
	年	沿革
1960 [±]	丰(昭和35年)	庁舎(現本館)を新築
1969 [±]	年(昭和44年)	別館を新築
1971 [£]	丰(昭和46年)	庁舎別館を増築(3~4階)
	<i>''</i>	職員会館を新築
1974 [£]	軍(昭和49年)	庁舎別館を増築(5~6階)
1988 [±]	年(昭和63年)	庁舎分館を新築
1990 [±]	平(平成2年)	土木部中部別館を新築
	<i>''</i>	枚方市役所分室を新築
2005年	拝(平成17年)	輝きプラザきらら(旧大学施設)を開館
2006年	拝(平成18年)	本館を耐震改修工事
2008年	丰(平成20年)	別館を耐震改修工事
2014 [£]	丰(平成26年)	中核市移行に伴い保健所の開館
	//	第2分館(旧ハローワーク)の開館

1-2 基本構想策定の進め方

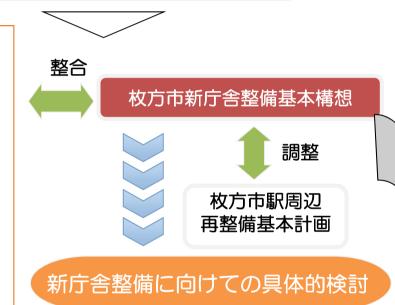


1-3 関連計画

第5次枚方市総合計画

枚方市の分野別行政計画

- 枚方市駅周辺再整備ビジョン
- 枚方市都市計画マスタープラン
- 枚方市公共施設マネジメント推進計画
- 枚方市地域防災計画
- 枚方市立地適正化計画
- 枚方市都市景観基本計画
- 枚方市地球温暖化対策実行計画
- 枚方市みどりの基本計画
- 枚方市国土強靭化地域計画
- 枚方市PPP/PFI手法活用優先的 検討など



枚方市新庁舎整備基本構想

- ■導入機能・庁舎規模
- ■庁舎位置・事業手法・概算事業費

検討情報

◆-----検討結果

枚方市駅周辺再整備基本計画

④街区又は⑤街区に新庁舎を整備した場合のまちづくりや概算事業費を 比較検討した結果

第1章 新庁舎の必要性

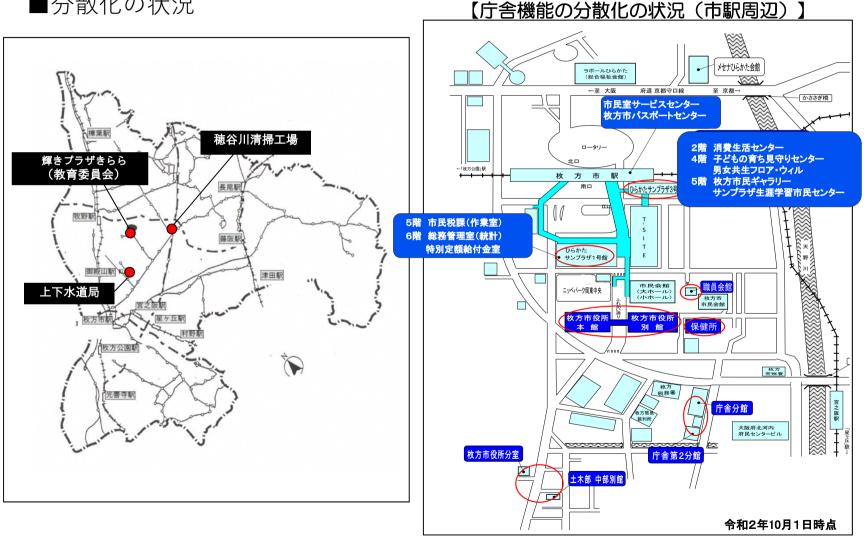
1-4 現庁舎の現況と課題

■施設概要

	^						
区分/	施設名	主な入庁部署	建築年	敷地面積 (㎡)	延床面積 (㎡)	建物構造	耐震状況
庁舎本	×館	市民室・税務室 市議会事務局 など	1960年10月 (昭和35年)	9,956	5,495	鉄筋コンクリート造 4階建 (塔屋2階)	耐震 改修済
庁舎別	刂館	国民健康保険室、秘書課 地域健康福祉室 など	1969年3月 (昭和44年)	3,330	11,439	鉄骨鉄筋コンクリート造 地下1階・ 地上6階建	耐震 改修済
庁舎分	館	都市計画課、施設整備室 開発指導室 など	1998年3月 (昭和63年)	876	2,157	鉄骨造 4 階建	新耐震
第 2 分	館	道路河川管理課、用地課 交通対策課 など	1970年4月 (昭和45年)	1,299	862	鉄筋コンクリート造 2 階建	耐震 改修済
枚方市役	所分室	国勢調査 枚方市実施本部	1990年3月 (平成2年)	2,426	736	鉄骨造 2 階建	新耐震
土木部中	部別館	みち・みどり室	1990年7月 (平成2年)	1,773	2,706	鉄骨造 3 階建	新耐震
穂谷川清	掃工場	環境政策室など	1974年3月 (昭和49年)	38,052	2,382	鉄筋コンクリート造 3 階建	耐震 改修済
保健	所	保健医療課 保健衛生課 など	1962年11月 (昭和37年)	1,850	1,050	鉄筋コンクリート造 2 階建	耐震 改修済
職員会	会館	_	1970年12月 (昭和45年)	8,524	1,486	鉄筋コンクリート造 4 階建	耐震 改修済
輝きプきら	ラザら	教育委員会事務局	1992年2月 (平成4年)	5,105	3,720	鉄骨鉄筋コンクリート造 地上8階建・ 地下1階	新耐震
サンプラザ	1号館	総務管理室(統計) 市民税課	1975年3月 (昭和50年)	_	282	鉄筋コンクリート造 地下2階・ 地上6階建	_
	3号館	子どもの育ち見守りセンター 男女共生フロア・ウィル 消費生活センター	1975年3月 (昭和50年)	_	1,110	鉄筋コンクリート造 地下1階・ 地上5階建	_

1-4 現庁舎の現況と課題

■分散化の状況



1-4 現庁舎の現況と課題 ■狭隘化等の状況









- 1-4 現庁舎の現況と課題
- ■新庁舎整備に係る社会背景と本市の課題
- 1)人口減少・少子高齢化
 - ・2009年ピークに人口減少、2033年高齢者人口は府内1位を予測
- 2) 行政サービスの多様化と効率的な行政運営
 - ・様々な分野の行政サービス、職員数の適正化
- 3)情報通信技術の高度化
 - ・行政手続きのデジタル化などスマート自治体の実現
- 4) 枚方市駅周辺の再整備
 - ・まち全体にゆとり、回遊性の向上による賑わいを創出
- 5)環境への配慮
 - ・公共施設の太陽光発電、計画的な都市の緑化
- 6) 防災機能の向上
 - ・地震や台風時の災害対策業務へのエネルギー供給
- 7) 将来負担の軽減
 - ・公共施設全体の総量の最適化

- 1-5 新庁舎整備の必要性
 - ●施設や設備が老朽化、改修等の維持管理費用が増加
 - ●大規模災害時に防災拠点として運営できる耐震性が不十分
 - ●行政機能が拡大してきたことからスペースが不足
 - ●執務機能が市内各所へ分散
 - ●待合スペース・プライバシーに配慮した窓口の配置が不十分

⇒来庁者の利便性の面から改善が必要

- ■現庁舎の構造上、課題の解消が困難で多額の改修費用を要する
 - ⇒抜本的に対応するため新庁舎を整備

2-1 新庁舎整備の考え方

新庁舎に係る社会背景と本市の課題

- 1)人口減少・少子高齢化
- 2) 行政サービスの多様化と効率的な行政運営
- 3)情報通信技術の高度化
- 4) 枚方市駅周辺の再整備
- 5)環境への配慮
- 6) 防災機能の向上
- 7) 将来負担の軽減

現庁舎が抱える主な課題

- 1) 災害拠点対策としての耐震性能の不足
- 2) 施設の老朽化に伴う改修費用の増加
- 3) 災害対策機能などの拠点機能の不足
- 4) 分散化に伴うサービスや執務効率の低下
- 5) 狭隘化によるプライバシー確保の不足
- 6) バリアフリー未対応によるサービスの低下

<新庁舎整備の考え方>

大規模災害時における災害拠点対策など<u>現庁舎が抱える問題点の解消</u>をはじめ、 少子高齢化・人口減少の更なる進展、情報化社会やコロナ禍に伴う新たな生活様式 に対応する環境整備におけるICTの高度化などの<u>社会情勢の変化にも柔軟に対応</u> できる多機能性の確保、<u>誰もが快適に利用</u>でき、<u>地球環境等に配慮</u>していくことが 求められています。

さらに、<u>経済性にも優れ</u>、将来に渡り継続して、<u>効果的・効率的に行政サービスを提供</u>し、<u>市民の満足度を高めていくためには新たな庁舎が必要</u>です。

これらを実現するための**5つの基本方針**を定めます。

2-2 新庁舎整備の基本方針

基本方針1 安全・安心なくらしを支える庁舎

基本方針2 誰にでも親しまれる庁舎

基本方針3 まちづくりに寄与する庁舎

基本方針4 環境に優しい庁舎

基本方針5 効率的で機能性に優れた庁舎

3-1 新庁舎に導入する機能

J .	3 Ⅰ 利力 古に等入りる依比				
主	機能1	防災機能	○災害対策本部室、防災行政無線統制室、屋外広場等		
要	機能2	窓口機能	○総合窓口、窓口空間(手続き・相談)、待合いスペース等		
機能	機能3	議会機能	○議場、傍聴席、委員会室、議員控室、図書室等		
	機能4	執務機能	○執務室、会議室、書庫、倉庫、福利厚生室等		
付	機能5	交流機能	○多目的スペース、市政情報コーナー、市民交流スペース等		
加機	機能 6	環境機能	○自然エネルギー、省エネルギー設備、緑化等		
能	機能7	附帯機能	○銀行ATM、コンビニエンスストア、飲食スペース等 ※		
共	機能8	共通機能	○ユニバーサルデザイン、ロビー・トイレ、案内表示等		

八用機能

機能 9 交通機能

機能10 特有機能

○駐車場(来庁者・公用車)、駐輪場、安全な歩行空間等

○シンボル性、回遊性、賑わい、景観等

- 3-2 新庁舎の規模
- ■規模の算定条件 想定人口・職員数・議員数
- ■新庁舎規模の考え方
 - 1) 庁舎機能を集約する考え方
 - ・分散している庁舎機能を集約 (一部の部署は対象外)
 - 2) 庁舎の位置
 - ・⑤街区に配置
 - 3) 枚方市駅前行政サービスの再編の取り組み
 - ・市駅前の③街区に図書館や相談窓口などを再編 (詳細 スライドP18)
 - 4)既存施設の活用
 - ・輝きプラザきららなどの既存施設を活用
 - 5) 国との合同庁舎整備の検討
 - ・国・府・市有財産の最適利用や効率的なまちづくりの検討
 - 6) 枚方消防署と市庁舎整備の検討
 - ・⑤街区の安全・安心の拠点の実現に向け枚方消防署の移転を検討

【枚方市駅周辺再整備基本計画



- 3-2 新庁舎の規模
 - ■対象部署・職員数 **1,368 人**
 - ■算定方法
 - 国土交通省「新営一般庁舎面積積算基準」
 - ・基本方針に基づく各機能の関連面積を加算
 - ・現状の利用面積の考え方・他市事例を参考

庁舎規模 **27,731㎡**

- ■既存施設の活用・国との合同庁舎化による規模の縮減
 - ・総合窓口の取り組み等による執務スペースの精査
 - ・既存施設を活用、文書量の削減→書庫の縮減
 - ・枚方税務署との合築による施設の有効利用等



新庁舎の想定規模

約25,000㎡以下

3 - 2 新庁舎の規模

■駐車場・駐輪場台数

【駐車場】	(台)
-------	-----

区分	現状	計画
来庁者用駐車場	95	142
公用車用駐車場	121	136
議員用駐車場	32	32
合計	248	310

【駐輪場】	(台)

区分	現状	計画
来庁者用駐輪場	193	200

第 4 章 事業計画 P24~P26

4-1 事業手法

■事業手法の比較 「**従来型手法**」・「**DBO方式**」・「**PFI手法**」を比較

■VFM試算結果 (千円)

項目	従来型手法	DBO方式	PFI手法
財政支出 (現在価値)	15,544,890	14,016,865	13,615,471
削減額	_	1,528,025	1,929,420
VFM	_	9.8%	12.4%

- ・VFM(従来方式と比較して DBO 方式や PFI 手法等で実施した場合、「一定のコストの下で、より高い水準のサービスを提供できる」又は「同一水準サービスを、より低いコストで提供できる」見込みがあることを示した割合)
- ・財政支出額は整備費に維持管理費や起債金利等を含めた事業費の総額を現在価値で比較

■検討結果

官民連携による DBO 方式やPFI 手法は新庁舎整備に際して効果がある

第 4 章 事業計画 P27

4 - 2 概算事業費

・DBO方式やPFI手法の活用を前提 約116億円(想定)※設計及び建設にかかる整備費

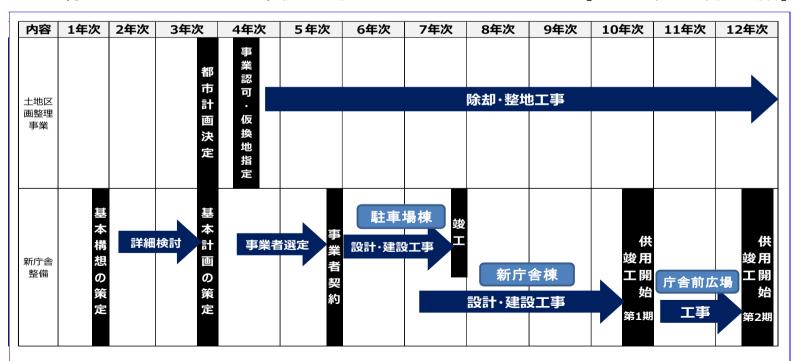
・財源:基金や市有地等の有効活用など405街区のまちづくりと検討

・用地:④⑤街区一体の土地区画整理事業により地権者の協力を得て最適な方策を検討

・事業費の精査、駐車場棟の有効活用など様々な検討により事業費を抑制

4-3 目標スケジュールと今後の進め方

【DBO方式・PFI手法の場合】



※土地区画整理事業の取り組み等によって変更する場合があります。

- ■枚方市駅前行政サービスの再編の取り組み
- ① 状況と課題
 - ●枚方市駅前の利便性を活かす
 - →行政サービス(手続き・相談窓口)を提供
 - →ふれあいホールや市民ギャラリーの提供

- ●サンプラザ3号館は耐震性能上の課題
- ●市駅前の図書館サービス機能の充実

②再編の考え方

- ・利便性を活かして行政サービスを継続
- ・公共施設マネジメントの推進
- ・まちの魅力を高める
 - →新庁舎整備と連携、各施設の課題を解決

<具体的な取り組み>

- ・図書館と生涯学習交流センターの機能連携
- ・本庁舎分室として市民窓口機能を拡充
- ・保健センター機能の一部移転
- ・各種機能の効果的な連携
- ・現保健センター内に保健所機能を移転

- ●高齢者、妊娠期から子育て期に至る 行政サービスを一体となって提供する拠点
- ●枚方市駅周辺の魅力・行政サービスの質・ 市民の安全性・利便性の向上

■枚方市駅前行政サービスの再編の取り組み

③ 想定面積

施設名	床面積	施設名	床面積		
(仮称)市民窓口及び	約290㎡	子どもの育ち見守りセンター	約300㎡		
子ども未来部の一部	ポリとり 0111	男女共生フロア・ウィル	約160㎡		
(仮称)市駅前図書館	約200㎡	消費生活センター	約130㎡		
(仮称) 枚方市立生涯学習	約1,040㎡	共用倉庫・通路等	約380㎡		
交流センター					
観光ステーション	約140㎡	※(仮称)市民窓口及び子ども未来部の一部につい			
地域健康福祉室の一部	約790㎡	打成が「ころの元天间が配直寺の候前を進めより。			
健康福祉総合相談窓口	約60㎡				

④ 整備場所・整備手法

●整備場所:③街区の商業・業務・住宅の複合施設内

→早期実現、駅直結の利便性・複合施設と相乗効果による行政サービスの質の向上

●整備手法:再開発組合から床を取得・内装工事等を予定

●事業費抑制:国の補助事業を活用、市駅高架下の代替え確保により取得する床面積の抑制

パブリックコメントの実施について

「枚方市新庁舎整備基本構想 (素案)」 に関するご意見を募集しております。

【意見の募集期間】

令和3年(2021年)1月4日(月)~令和3年(2021年)1月23日(土)

【結果公表時期】

令和3年(2021年)3月予定

【意見の提出方法など】



https://www.city.hirakata.osaka.jp/0000033310.html (市駅周辺等まち活性化部 ホームページ)

■意見提出方法

- インターネット(応募フォーム)
- 郵送、ファックス、電子メール
- ・意見箱への提出

■資料・意見箱設置場所

- ·市役所1階受付(本館·別館)
- ・市役所本館3階 市駅周辺等まち活性化部
- ・各生涯学習市民センター・各支所

枚方市新庁舎整備基本構想 (素案) -令和2年度版 -

